

9月定例議会

行政報告 (1)

平成28年9月定例議会は、9月9日に開会し、10月9日まで
の会期で開かれています。議会初日には、行政報告、上程され
た各議案の大綱質疑、また、13日と14日には一般質問が行われ
ました。16日からは各常任委員会、26日からは各決算特別委
員会で付託された議案を審査し、10月9日の最終日に採決が行
われる予定です。

9月定例議会の行政報告の概要についてお知らせします。

総務部関係

総務課

平成28年度職員採用試験は、大学
卒一般行政、保健師、建築士及び土
木技師に合わせて30人の応募があり、
7月24日に秋田県市町村会館で第1
次試験が実施されました。また、高
校卒一般行政及び消防吏員には、合
わせて14人の応募があり、第1次試
験は9月18日にノースアジア大学で
行われました。

出水を想定した水防訓練を、6月
5日に米代川右岸鷹巣橋下流河川敷
を会場に、国土交通省能代河川国道
事務所、市消防本部、市水防団と合
同で実施し、各工法の訓練等により、
水防技術の向上と水防体制の強化を
図りました。

6月6日に、国土交通省能代河川



▲各水防工法等の訓練を行い、水防技術の向上と体制の強化を図った水防訓練

国道事務所と市水防団が、出水期を
前に米代川の重要水防箇所合同巡
視を行い、管内6か所の現地を確認
するとともに、有効な対策工法など
について情報を共有しました。

総合政策課

第1回行政評価委員会を6月30日
に開催し、評価対象となる8事業の

選定方法や進め方などを話し合いま
した。8月25日には2回目の委員会
を開催し、評価対象に選定した2事
業について審査を行いました。

「あきたで暮らそう移住セミナー
&相談会」が7月2日に、「青森・
秋田・岩手の暮らし発見フェア」が
7月9日にいずれも東京都内で開催
され、移住相談に対応したほか、セ
ミナーでは、プレゼンテーション等
を行い、移住定住の取り組みや本市
の魅力をPRしました。

市当局と市民の意見交換の場であ
る移動行政懇話会を、8月1日から
5日の日程で阿仁、合川、森吉、鷹
巣の各地区で開催し、移住定住と観
光振興を中心に意見を交わしました。

北秋田市・郡選出秋田県議会議員
との意見交換会を、8月31日に市民
ふれあいプラザで開催し、近藤健一
郎県議並びに北林丈正県議出席のも
と、市が進めている主要事業等につ
いて意見を交わしました。

内陸線再生支援室

平成28年度秋田内陸地域公共交通
連携協議会総会が、7月5日に開催
され、本年度の事業計画では「秋田
内陸線利活用促進事業」、「地域協働
推進事業」が承認されました。

5年目を迎え、内陸線の夏の名物
として定着した「田んぼアート」は、
前田小学校、阿仁合小学校、秋田大

学北秋田分校の学生や地元関係者な
どが5月下旬に田植えを行い、7月
には見頃を迎え、内陸線の車窓から
乗客の目を楽しませています。



▲田んぼアートの色別に区分けされた場所に
ていねいに苗を植える参加者

JR東日本が主催する「駅からハ
イキング」に阿仁合地区の散策コー
スが採用され、10月から実施します。
沿線の観光地や見どころの開拓、
既存施設のブラッシュアップなどに
努め、沿線観光のPRやイベント時
の誘客対策、沿線住民への乗車促進
対策などによる増客に向けて、引き
続き取り組みます。

財務部関係

財政課

平成28年5月1日から7月31日ま
での工事等発注状況（500万円以
上）は48件、契約額は10億6663
万5千円です。

税務課

平成28年度の当初調定状況は、市
民税については、納税義務者数が1
万4477人で、課税額は9億36
59万8900円。国民健康保険税
については、課税世帯が5414世
帯で、課税額は5億1023万23
00円です。

市民生活部関係

生活課

綴子大太鼓を打ち鳴らしながら安
全運転を呼びかける「ルート7目覚
まし大作戦」が、8月1日に道の駅
たかのす付近の国道7号で行われ、
北秋田警察署、交通安全協会、交通
安全母の会など約70人が参加して、
通行車両の運転手に啓発品を手渡し、
安全運転を呼びかけました。

市民提案型まちづくり事業につい
ては、2回の審査委員会で6団体が
採択され、事業が行われています。
クリーン・リサイクルセンターエ
ネルギー回収推進施設建設工事の進
捗率は、8月末で6・3%です。

健康福祉部関係

福祉課

第66回社会を明るくする運動につ
いては、7月9日の米代川花火大会
会場でのPR活動を行い、7月13日に
は市民ふれあいプラザで約300人

が参加し、家庭、職場、地域社会へ、
犯罪や非行の防止を訴える市民集会
を開催しました。



▲約300人が参加し、犯罪や非行の防止を
訴えた、社会を明るくする運動市民集会

北秋田市戦没者追悼式を、8月12
日に文化会館で開催しました。戦後
71年を経て恒久平和の誓いのもと、
関係者並びに遺族約200人が参列
し、北秋田市関係戦没者1700人
余りの英霊の遺徳を偲びました。
年金生活者等支援臨時福祉給付金
の7月末の申請状況は95%です。
「北秋田市地域福祉計画・地域福
祉活動計画」策定のため、7月26日
に策定委員の方々に委嘱状を交付し、
第1回目の委員会を開催しました。

今年度は、アンケート調査や座談会
などで地域の声を伺い、具体的な計
画策定は来年度の予定です。
▲高齢福祉課
敬老式の対象者（75歳以上）は、

8331人（7月1日現在）で、う
ち白寿該当者は15人、米寿該当者は
364人、新敬老者は549人です。
敬老式は、地区婦人会の協力のもと
で、9月6日の合川会場をスタート
に市内10会場で開催し、長寿をお祝
いしました。
介護保険の要支援・要介護認定者
数は2827人（7月末）で、その
うちサービス受給者が2528人で
認定者数に対する受給率は89・42%
です。
地元就職支援及び介護職員人材確
保を目的として、高校生を対象とし
た介護職員初任者研修には、15人の
応募があり、資格取得を目指し研修
に取り組みました。
北秋田市地域づくりフォーラムを
6月29日に開催し、市民約250人
が参加して、ともに支え合うまちづ
くりを理解を深めました。また、地
域づくりワークショップを市内9地
区で開催し、地域の課題や自分たち
ができること等を話し合いました。

医療健康課

北秋田市地域医療連携センター運
営協議会が7月4日に開催され、地
域包括ケアシステムを目指し、問題
解決に向けた研修会やワークショップ
を開催することを話し合いました。
母子保健事業は、鷹巣南中学校と
阿仁中学校の3年生合わせて27人が

参加し「思春期ふれあい体験学習」
を実施しました。



▲中学生が乳幼児とふれあって、命の大切
さを学んだ「思春期ふれあい体験」

小学校1年生を対象の「食育ジユ
ニア」を市内3会場で開催し、84人
が参加しました。

診療所

5月から7月までの市立3診療所
の外来患者数は次のとおりです。
阿仁診療所は、内科2230人で
前年同期比259人の減、外科27
03で同218人の減、歯科101
7人で同83人の増です。合川診療所
は2671人で、前年同期比129
人の減です。米内沢診療所は、内科
3841人で前年同期比208人の
減、小児科404人で同115人の
増、整形外科905人で同208人
の減、脳血管外科252人で同19人
の減、心臓血管外科42人で同10人
の減です。